

株主通信

第115期
2015.4.1 ~
2016.3.31

- P1 プロフィール
- P2 社長メッセージ
- P3 事業別業績概況
- P4 主要連結財務指標
- P5 海外拠点紹介 / Topics
- P6 会社情報
- P7 株式情報

ニチュ三菱フォークリフト株式会社



たゆまぬ技術革新への挑戦で、物流の未来に新たな価値を創造し続けます。

日本輸送機株式会社の沿革

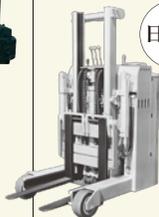
1937

日本輸送機(株)を設立
炭鉱、採掘現場に使用する
蓄電池機関車「バッテリーロコ」
を開発



1958

日本初のリーチ型
バッテリー
フォークリフト
「プラッター」を開発



1939

日本初のバッテリー
フォークリフトを開発



1970

日本初、独自開発による
無人搬送車「ムジーカー」を納入



日本初

1971

世界初の「無人フォークリフト」
を開発・発表



世界初

1985 世界初
世界初の防爆型
無人搬送車を開発

1988 世界初
世界初の防爆型
ラックフォークを
開発・納入

1996

全方向移動が可能な無人搬送車
「ムジーカーマルチ」を開発・発売



日本初

2002

日本初の走行・荷役
双方AC制御の
「プラッター」を発売

両社が事業統合し、
新会社が発足

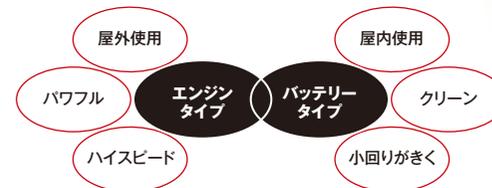
2013

ニチュ三菱
フォークリフト
(株)
誕生

当社の
強み

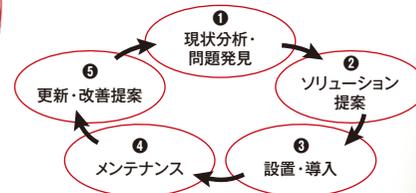
1 商品力

それぞれのお客様にとって
「最適な1台」を提供できる、
豊富なラインアップ



2 ソリューション力

お客様現場の目線で、
多岐にわたる物流現場の課題を
トータルに解決



3 ネットワーク力

グローバル&地域密着の
開発・生産・販売・サポート体制



● 生産拠点
● 販売拠点

三菱重工業株式会社フォークリフト事業部門の沿革

1988

米国ヒューストンで、
フォークリフトの
現地生産を開始

1992

米キャタピラー社、
三菱商事との
合併事業会社を
アメリカ・オランダ・
シンガポールに設立

2003

業界に先駆けて
電子制御式エンジン搭載の
ガソリン1-3.5Aトン車を
発売



2007

第3次排ガス規制に
いち早く対応した
ディーゼル8-16Aトン車
を発売

2009

世界初のハイブリッド
フォークリフト
(4-5トン車) 発売



世界初

2008

中国・大連で、
フォークリフトの
現地生産を開始
フィンランドの
屋内物流機器メーカー
Rocla社を買収

1970

相模原工場第1期工事完成
フォークリフトの生産を開始



事業統合3年目となる2015年度は、売上・営業利益ともに増加しました。

2015年度は、国内や米国・欧州市場での販売増、国内販売子会社の収益改善などにより売上・営業利益ともに増加しました。

2016年度も引き続きシェアアップ、収益力の向上に取り組むと同時にグループシナジーの拡大に注力してまいります。



代表取締役社長
二ノ宮 秀明

当期の業績と評価

当連結会計年度における当社グループの連結売上高は2,425億1千9百万円と、前年度の海外連結子会社の決算日変更に伴う影響を除くと増収(前連結会計年度比*7.4%増)となりました。また利益面についても原価低減に努めるとともに、グローバルでの最適ソーシングの推進によって、課題であった国内販社や欧州子会社の収益が改善したことから、営業利益は100億8千6百万円(同47.8%増)、経常利益は95億9千8百万円(同37.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は47億1千3百万円(同43.6%増)といずれも増益となりました。

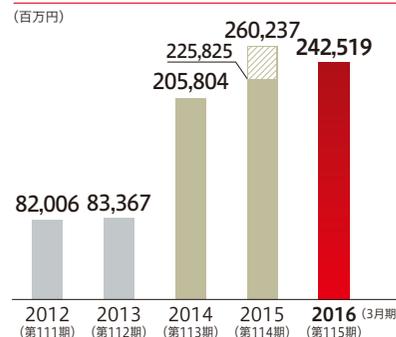
※ 前期に海外連結子会社の決算日を国内と同じ3月末日に変更したことに伴い、海外21社の前期業績の対象期間は15カ月となっていますが、上記の対前年度比はこの決算日変更の影響を除いて(前年1~3月の業績を除外して)算出しています。

ユニキャリアホールディングス(株)の株式取得について

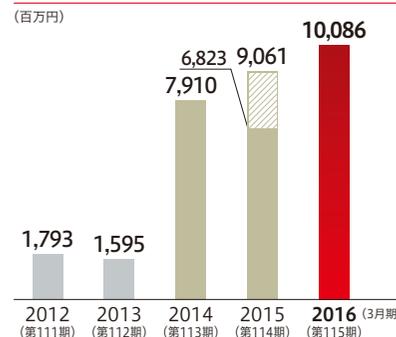
2016年3月1日に三菱重工業(株)(以下三菱重工)は、フォークリフトを中心とした物流機器、エンジン及びターボチャージャの3事業を傘下に置く100%出資の統括会社である三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス(株)(以下MFET)を充足させ、三菱重工が保有する当社の全株式もMFETに移管された結果、同社は新たに当社の親会社となりました(P3体制図)。

また、2016年3月31日に当社と当社親会社であるMFETは、ユニキャリアホールディングス(株)(以下ユニキャリア)の全株式を譲り受ける株式譲渡手続きを完了しました(株式取得割合は当社が35%、MFETが65%)。これによりユニキャリアは、当社グループの持分法適用関連会社となりました。

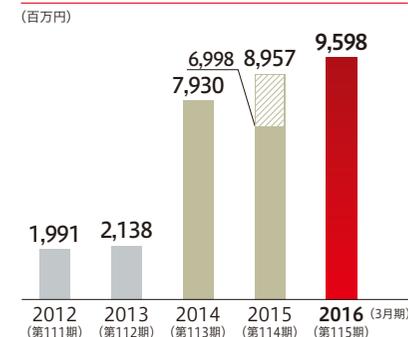
売上高



営業利益



経常利益

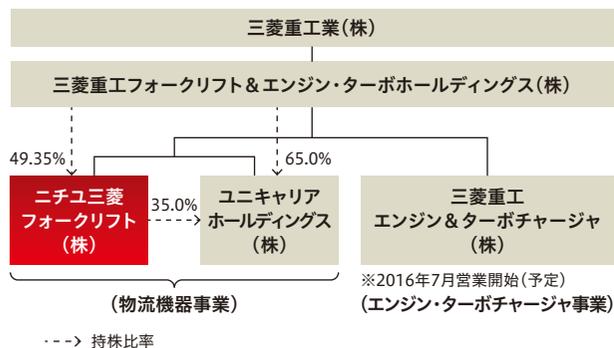


■ 2012年3月期及び2013年3月期は日本輸送機(株)のデータを掲載しています。 ▨ 海外連結子会社の決算日変更に伴う増加分(1~3月)。

社長メッセージ

今回の株式取得は、中期経営計画「Best Integration 2017」で示した「グローバル・リーディング・カンパニーとしてのポジション確立」の一環に位置づけられるものです。グローバル競争が激化するフォークリフト業界において、収益性を高めていくには規模拡大が不可欠な状況です。またユニキャリアとのシナジーによって世界的な環境規制強化に対応していくための技術開発力も強化されると考えています。

体制図



2016年度の取り組みと見通し

2016年度は、引き続きシェアアップ、収益力の向上に取り

組むとともに、三菱重工の子会社でありますMFETと共同で買収したユニキャリアとの協業から最大シナジーを創出する活動を行ってまいります。

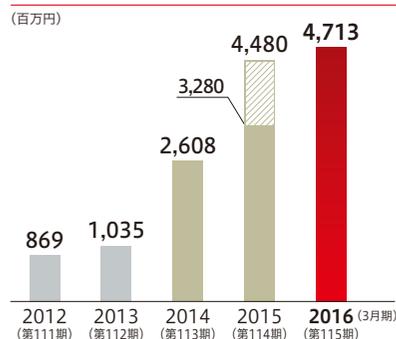
なお、2016年度の連結業績については、売上高2,350億円(前連結会計年度比3.1%減)、営業利益110億円(同9.1%増)、経常利益100億円(同4.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益60億円(同27.3%増)を見込んでいます。

株主の皆様へのメッセージ

株主の皆様への利益還元については、その期の収益状況に対応し、株主配当の充実と企業基盤確立のための内部留保のバランスに配慮した安定配当を基本としています。当期の株主配当については、期末配当金を1株当たり1円増配し11円とさせていただきます。

今後も当社グループは、フォークリフトを中心とした物流機器のリーディング・カンパニーとして、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの期待に応えてまいります。株主の皆様には、引き続き当社グループへのご理解、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

親会社株主に帰属する当期純利益

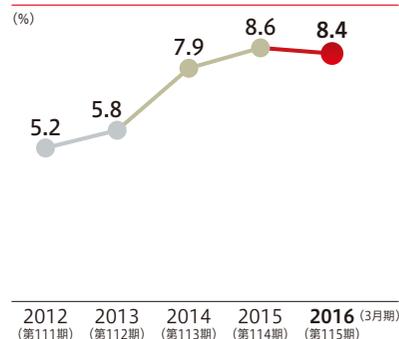


■ 2012年3月期及び2013年3月期は日本輸送機(株)のデータを掲載しています。
■ 海外連結子会社の決算日変更に伴う増加分(1~3月)。

1株当たり当期純利益

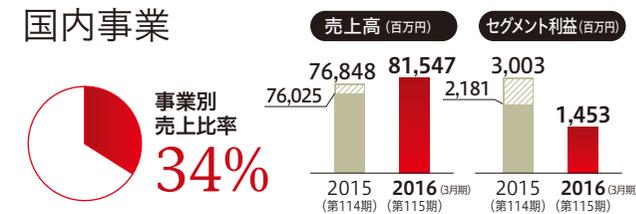


自己資本当期純利益率



事業別業績概況

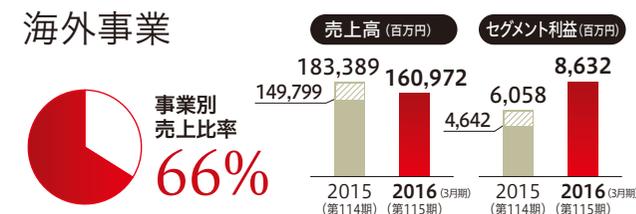
国内事業



売上高は815億4千7百万円(前連結会計年度比6.1%増)、セグメント利益は14億5千3百万円(同51.6%減)となりました。

なお、前連結会計年度の売上高・セグメント利益から決算日変更に伴う影響額を除くと※、売上高は同55億2千2百万円増加(同7.3%増)しました。フォークリフトの輸出は生産の海外移管により減少しましたが、国内販売及び物流システムの売上高増加が寄与しました。セグメント利益は、海外生産移管に伴う大型エンジンフォークリフトの輸出売上減少による粗利減、モデルチェンジ機種の開発改良費増加などにより、同7億2千7百万円減少(同33.4%減)となりました。

海外事業



売上高は1,609億7千2百万円(前連結会計年度比12.2%減)、セグメント利益は86億3千2百万円(同42.5%増)となりました。

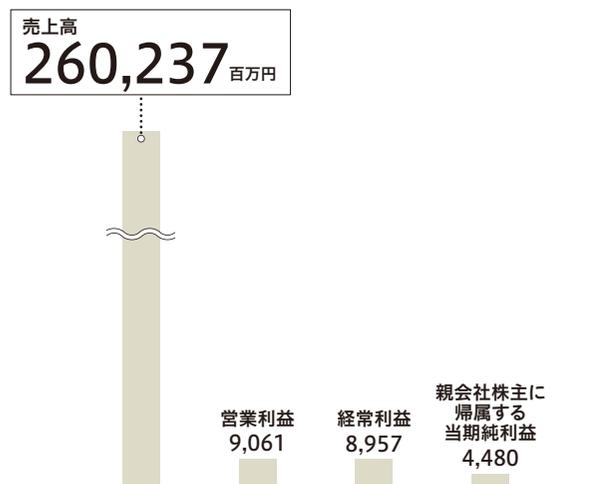
なお、前連結会計年度の売上高・セグメント利益から決算日変更に伴う影響額を除くと※、米国における西海岸港湾ストライキによる生産影響の正常化による売上回復、日本からの生産移管機種の売上増加及び円安の進展による為替換算影響等と欧州における売上回復を中心に、売上高は同111億7千2百万円増加(同7.5%増)しました。セグメント利益は円安効果、米国・欧州での売上増加、収益改善などにより、同39億9千万円増加(同85.9%増)となりました。

※ P2の注釈をご覧ください。

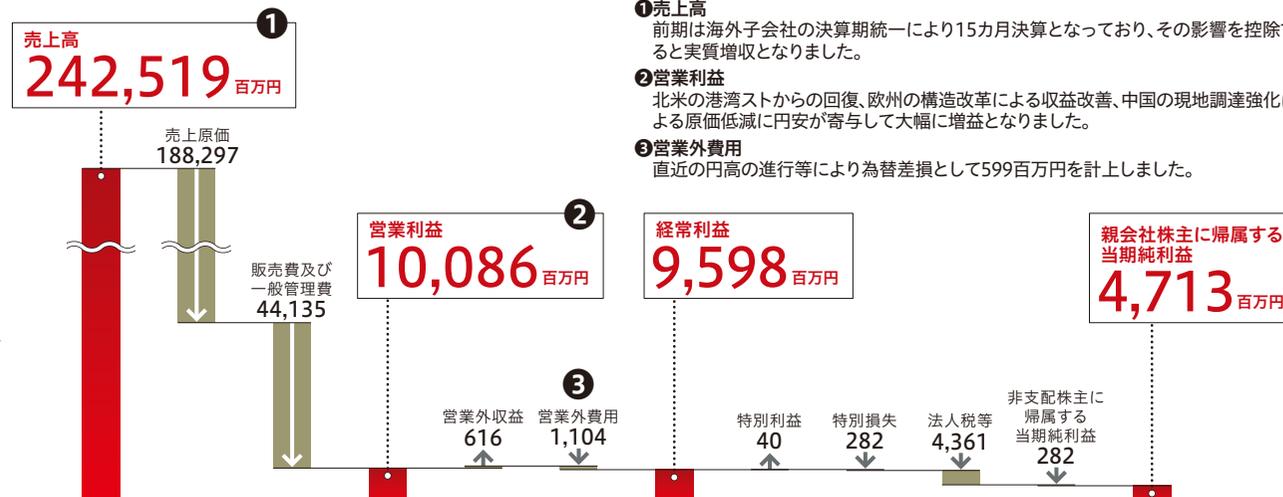
主要連結財務指標

連結損益計算書 (百万円)

前期 (2014年4月1日～2015年3月31日)



当期 (2015年4月1日～2016年3月31日)

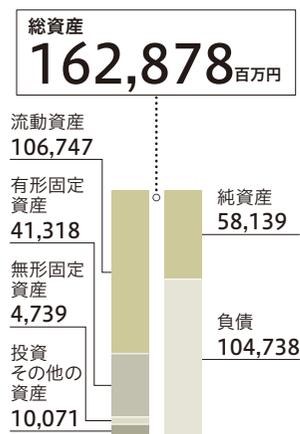


POINT

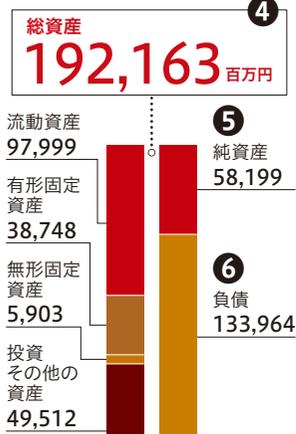
- 売上高**
前期は海外子会社の決算期統一により15カ月決算となっており、その影響を控除すると実質増収となりました。
- 営業利益**
北米の港湾ストからの回復、欧州の構造改革による収益改善、中国の現地調達強化による原価低減に円安が寄与して大幅に増益となりました。
- 営業外費用**
直近の円高の進行等により為替差損として599百万円を計上しました。

連結貸借対照表 (百万円)

前期末 (2015年3月31日)



当期末 (2016年3月31日)

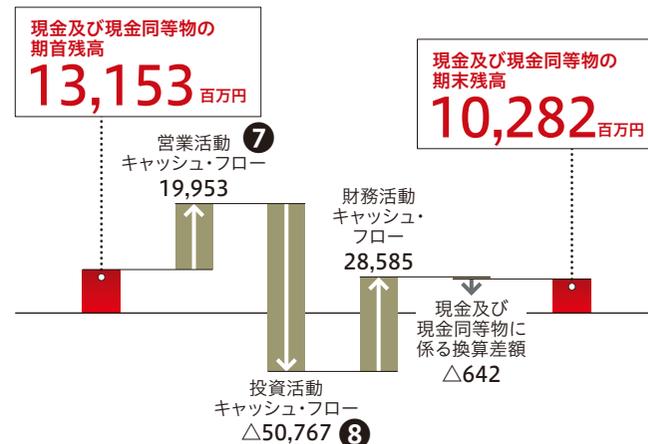


POINT

- 総資産**
在庫の圧縮に努め運転資本を良好化したものの、ユニキャリアホールディングス(株)の株式取得による関連会社株式の増加により、前年比で大幅に増加しました。
- 純資産**
当期純利益の計上により増加したものの、配当金の支払いや直近の円高による為替換算調整勘定*の減少により、前年比でほぼ横ばいでした。
* 海外子会社への投資額を円貨換算した場合の調整額
- 負債**
運転資本効率化により、海外子会社が借入金を大きく減少させた一方、ユニキャリアホールディングス(株)の株式取得資金に係る短期借入金の増加により、前年比で大幅に増加しました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

当期 (2015年4月1日～2016年3月31日)



POINT

- 営業活動キャッシュ・フロー**
税引前利益が増加したことや、在庫を中心として運転資本の圧縮に努めたことにより、前期比で大幅に改善しました。
- 投資活動キャッシュ・フロー**
ユニキャリアホールディングス(株)の株式取得により前期に比べ大幅に増加しました。
- フリーキャッシュ・フロー**
営業活動キャッシュ・フローから投資活動キャッシュ・フローを控除して算出するフリーキャッシュ・フローは▲30,814百万円となりましたが、ユニキャリアホールディングス(株)の株式取得に係る影響を控除すると+9,938百万円と前期比で大幅に改善しました。



The Netherlands

MCFE

Mitsubishi Caterpillar Forklift Europe B. V.



6カ国8拠点で生産されたフォークリフトを各国のお客様に販売しています。

Mitsubishi Caterpillar Forklift Europe B. V. (MCFE) は、欧州、中東アフリカ、CIS向け販売統括拠点として、1992年にオランダ・アルメア市に設立されました。現在では、2008年にM&Aを行ったフィンランドの屋内物流機器メーカーRocla社をはじめ中国、タイ、米国など世界6カ国・8拠点で生産されたフォークリフトを、約60カ国・100社の代理店と3社の直販子会社を通じ各国のお客様に販売しています。



リーチ型バッテリーフォークリフト「SENSIA」

サービス向上に向けた各種改善活動に取り組んでいます。



バッテリーフォークリフト「EDiA EX」

MCFEでは、2016年度の主要施策として“from Good to Excellent”のコンセプトを掲げ、全社員一丸となって取り組んでいます。子会社のRocla社とともに各種ビジネスプロセスの見直し・改善活動の推進や、ITインフラの整備、サービスツールの改良、お客様のニーズにあった製品をタイムリーに市場投入するなど、お客様に満足していただけるようにサービス向上を図っています。

Focus 拠点での取り組み

社内コミュニケーションの活性化

MCFEでは、2014年から各地の全従業員が一堂に会するAll Employee Meetingを定期的開催。現在の市場環境や自社の経営状況、今後に向けた課題などの情報を全従業員が共有することで、お客様への提案力・サービス力の向上を図っています。また、毎月一回、全社員が昼食を共にするランチイベントを実施するなど、社内コミュニケーションの活性化を図ることで、会社としての一体感の醸成を進めています。



All Employee Meeting風景

トピックス Topics

1 新開発エンジンを搭載したディーゼル式エンジンフォークリフト「グリンディア」(2.0～3.5トン積)の全国販売開始。

2015年9月より、新型エンジンを搭載したディーゼル式エンジンフォークリフト「グリンディア」(2.0～3.5トン積)の全国販売を開始しました。新モデルでは、排ガス規制強化への対応として2014年度排出ガス基準に適合した新開発の自然吸気エンジンを搭載したほか、各種サポート機能を標準搭載することで操作性・安全性をより高め、物流現場のニーズにえています。

高出力と低燃費を両立した
クリーンディーゼルエンジン



リニアインパクト&レスポンス
GRENDIA



パワーモードも速度制限も
ワンタッチで切り替え



(左)POWER/SOFTモード
切り替えスイッチ
(右)車速制限切り替えスイッチ
(スピードリミッター)

うっかり過積載を防ぐ
標準装備の簡易荷重計



安全作業を可能にする
アシストグリップ



卓越した
低燃費
進化する
環境性能
圧巻の
パワフル
エンジン



2 名古屋・岡山中で「物流ソリューションフェア」を開催。



2015年(名古屋)

2015年6月に「ポートメッセなごや(名古屋市)」で、2016年1月には「コンベックス岡山(岡山市)」でそれぞれ「物流ソリューションフェア」を開催し、多くのお客様にご来場いただきました。各会場では、最新の当社製品の展示のほか、ロジナビVoiceやラックフォークの実機実演、物流改善の「解決・ヒント・気づき」を提供するお役立ちセミナーなども実施しました。今後も全国各地での開催を予定しています。



2016年(岡山)

会社情報

会社概要 (2016年3月31日現在)

社名	ニチュ三菱フォークリフト株式会社 (Mitsubishi Nichiyu Forklift Co., Ltd.)
創立年月日	昭和12年8月4日
資本金	4,890,526,626円

事業所

本社・京都工場	〒617-8585 京都府長岡京市東神足2丁目1番1号 TEL 075-951-7171
滋賀工場	〒521-1334 滋賀県近江八幡市安土町西老蘇8-1 TEL 0748-46-5511
オンサイト 研修センター	〒345-0023 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字本郷576 TEL 0480-37-2108

取締役及び監査役

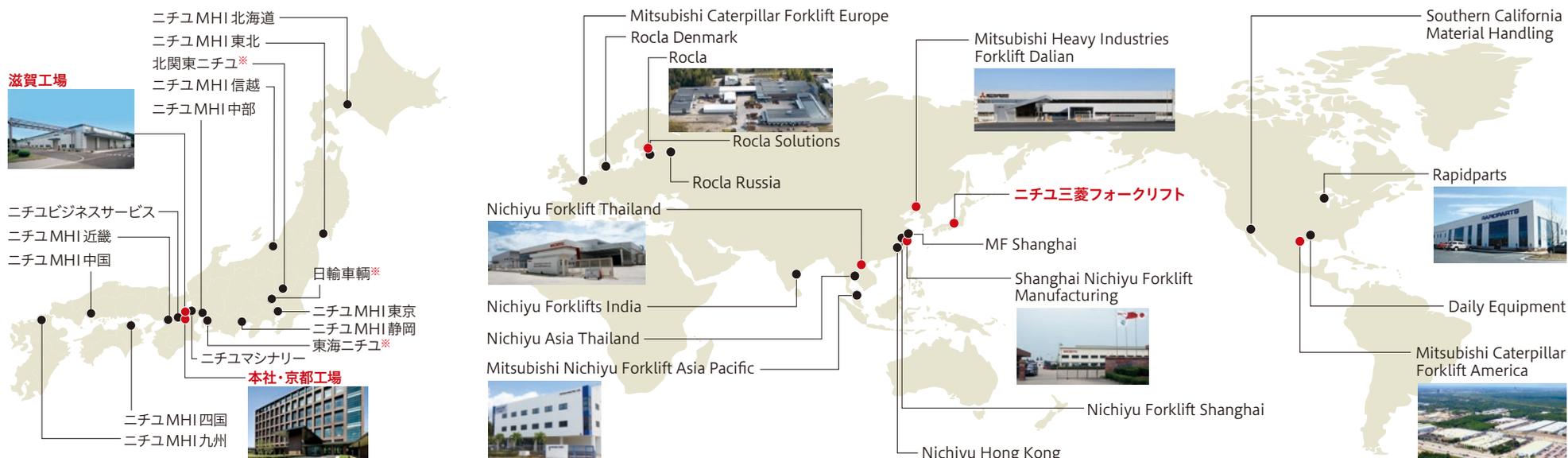
代表取締役	二ノ宮秀明
取締役	松本 仁志
取締役	各務 眞規
取締役	間野 裕一
取締役	牧村 祐一 (三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボ ホールディングス(株) 常務取締役)
社外取締役	加藤 孝幸 (島津エス・ディー(株) 代表取締役社長)
社外取締役	大河内 健
常勤監査役	前嶋 弘
常勤監査役	小西 憲雄
社外監査役	倉垣 雅英 ((株)ジーエス・ユアサコーポレーション 取締役)
社外監査役	福岡 靖之 (大日本塗料(株) 常勤監査役)
社外監査役	斉藤 卓美

社長及び役付執行役員

社長	二ノ宮秀明
常務執行役員	林 久夫
常務執行役員	松本 仁志
常務執行役員	各務 眞規
常務執行役員	中村 眞明
上席執行役員	新家 雅隆
上席執行役員	間野 裕一
上席執行役員	大野 雅宏
上席執行役員	ケネス(ケン)・バリーナ
上席執行役員	新聞 洋之

ネットワーク (2016年3月31日現在)

● 生産拠点 ● 販売拠点



※: 国内関連会社

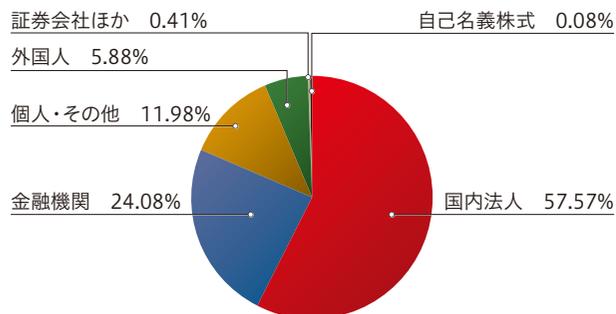
株式の状況

発行可能株式総数	普通株式	392,725,256株
	A種類株式	32,274,744株
発行済株式総数	普通株式	74,191,269株
	A種類株式	32,274,744株
株主数	普通株式	4,448名
	A種類株式	1名

大株主(普通株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率
三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社	36,613	49.35%
株式会社GSユアサ	4,701	6.34%
日本スタートラスト信託銀行株式会社	3,465	4.67%
明治安田生命保険相互会社	2,765	3.73%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,267	3.06%
東京海上日動火災保険株式会社	1,853	2.50%
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,363	1.84%
株式会社京都銀行	1,301	1.75%
株式会社滋賀銀行	941	1.27%
ニチュ三菱フォークリフト従業員持株会	805	1.09%

所有者別株式分布状況(普通株式)



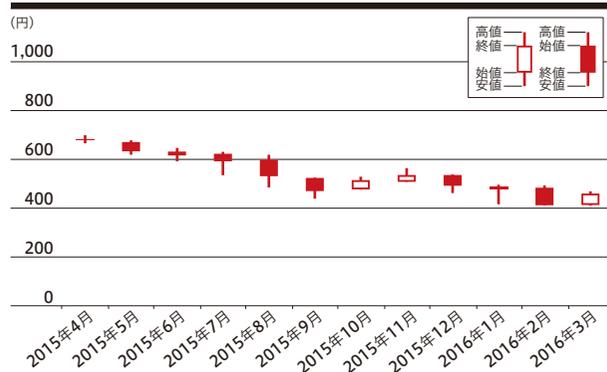
株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-782-031(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.pronexus.co.jp/koukoku/7105/7105.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三井住友信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株価の推移



ホームページのご案内

<http://www.nmf.co.jp/>

トップページ



「投資家情報」をクリック

投資家情報ページ



最新トピックスをはじめ業績報告や会社情報などを詳しくご案内しております。

ニチュ三菱フォークリフト株式会社

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2丁目1番1号
TEL 075-951-7171
FAX 075-955-3797

